

取扱説明書

DBS-17

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。この製品は家庭用です。飲み物以外に使用しないでください。また、業務用としてのご使用はしないでください。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあといつでも見られるように大切に保存してください。

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>禁止 乾電池を傷つけたり、破損させたり、無理に変形させたり、加工したり（短路など）、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。
感電や発熱・火災の原因になります。</p> | <p>禁止 めれた手で、乾電池に触れない。出し入れしない。電源スイッチに触れない。
感電の原因になります。</p> |
| <p>禁止 湿度の高いところ、火気があるところ、直射日光があたるところで使用・保存はしない。
故障や変形の原因になります。本製品だけでなく、乾電池にも悪影響があります。</p> | <p>禁止 本体を水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。水洗いはしない。水や油のかけやすいところでは使用しない。
感電・ショートの原因になります。</p> |
| <p>禁止 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。
けが・やけど・感電の原因になります。</p> | <p>禁止 本書に書かれている以外の分解はしない。また、修理技術者以外の人は修理しない。
感電・火災・けがの原因になります。修理は販売店またはお客様相談室（裏表紙参照）にご相談ください。</p> |
| <p>禁止 本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。
感電・けがの原因になります。</p> | <p>禁止 未成年者の飲酒は法律で禁止されています。お酒は20歳になってから。
成年者でも飲みすぎにご注意ください。</p> |
| <p>禁止 本体内部に指を入れない。
けが・故障の原因になります。</p> | <p>指示 乾電池から漏れた液が目に入ったときはこすらずに水で洗い流し、医師の治療を受ける。
失明や目に障害を負う恐れがあります。</p> |
| <p>禁止 異常時（こげ臭い、発煙など）は、使用を停止し、乾電池を抜く。
感電・火災の原因になります。</p> | <p>指示 1か月以上使用しないときは乾電池をはずす。
故障、液漏れの原因になります。</p> |
| <p>禁止 本製品に強い衝撃を与えない。本製品を踏んだり投げたり落としたりしない。
故障・破損の原因になります。</p> | |

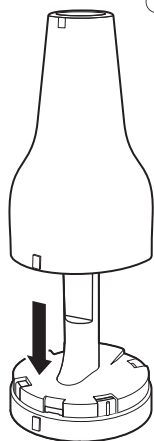
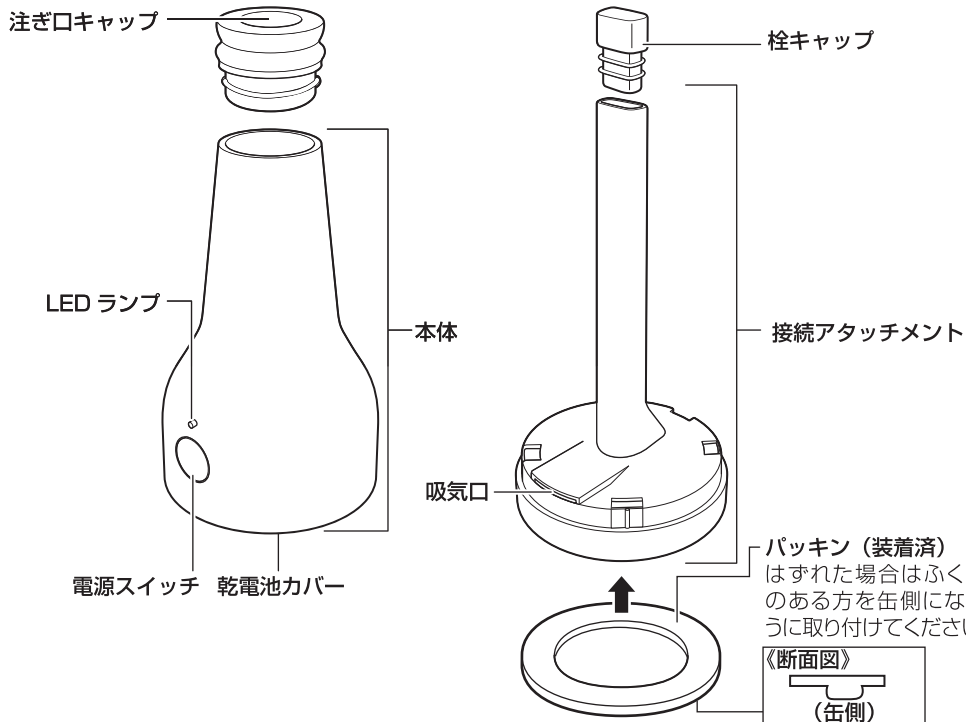
注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

- | | |
|---------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>禁止 変形や破損のあるときは、使用しない。
感電や火災、やけどの原因になります。</p> | <p>禁止 缶ビールを注ぐ目的以外で使用しない。
家庭用として設計されているため、業務用としては使用しない。他の目的や用途・場所などで使用しないでください。</p> |
| <p>禁止 テーブルの端などに置かない。
落下して故障やケガをする原因になります。</p> | |
| <p>禁止 お手入れのときは住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。
感電・ショートの原因になります。</p> | <p>禁止 乾電池の種類や新旧の乾電池を混ぜて使用しない。使用推奨期限を越えて使用しない。
故障や火災、液漏れの原因になります。</p> |
| <p>禁止 変形した缶ビールを使用しない。
漏れの原因になります。</p> | <p>指示 乾電池の極性（\oplus）は正しく入れる。
故障、液漏れの原因になります。</p> |
| <p>禁止 本製品を冷凍庫・冷蔵庫に入れない。
故障の原因になります。</p> | <p>指示 缶ビールをセットしたまま振ったり、注ぐとき以外にはさかさまにしない。</p> |
| <p>禁止 電子レンジでの加熱はしない。
火花が飛び、乾電池もあるため非常に危険です。</p> | <p>指示 使用後は十分お手入れする。
お手入れしておかないと衛生的に健康に悪影響を及ぼす原因になります。</p> |

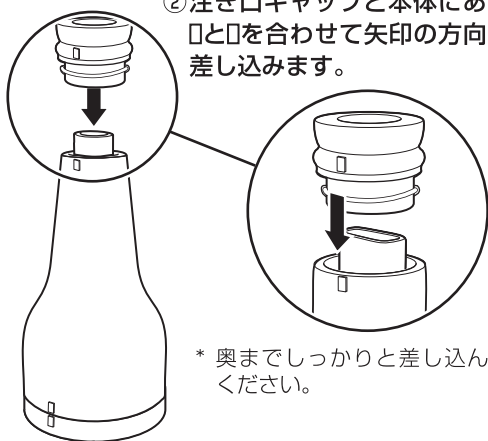
未永くご使用いただくために、必ずお守りください。

- ・ 缶を取り付けたまま保存しないでください。
- ・ ご使用後は本体を取りはずし、本体以外を水やぬるま湯で薄めた食器用洗剤を使用してください。
- ・ ご使用後は必ず接続アタッチメント、注ぎ口キャップ、栓キャップをきれいに洗ってください。
- ・ 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保存してください。

各部名称と組み立てかた



- ① 本体と接続アタッチメントにある□と□を合わせて矢印の方向に差し込みます。



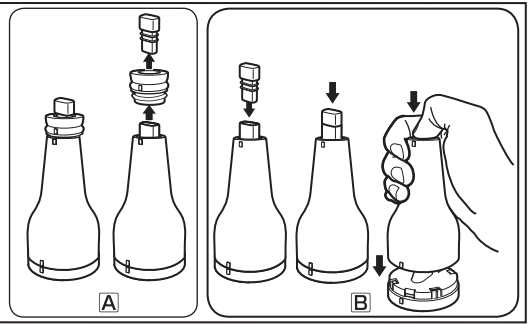
- ② 注ぎ口キャップと本体にある□と□を合わせて矢印の方向に差し込みます。

* 奥までしっかりと差し込んでください。

取りはずしかた

接続アタッチメント、注ぎ口キャップ、栓キャップをきれいに洗うために正しく取りはずし(分解)をする必要があります。

- Ⓐ 注ぎ口キャップ、栓キャップを取りはずします。
- Ⓑ 取りはずした栓キャップを取り付けて栓キャップ部分を押し本体と接続アタッチメントをはずします。



準備

1. 本体底面の乾電池カバーにあるつまみを押し乾電池カバーを取りはずします。

△注意

乾電池を取りはずすときは、ツメなどで無理に行なうとけがの原因となります。

2. 単四形アルカリ乾電池2本を、本体底面に記載されている極性⊕⊖を確認して取り付けてください。

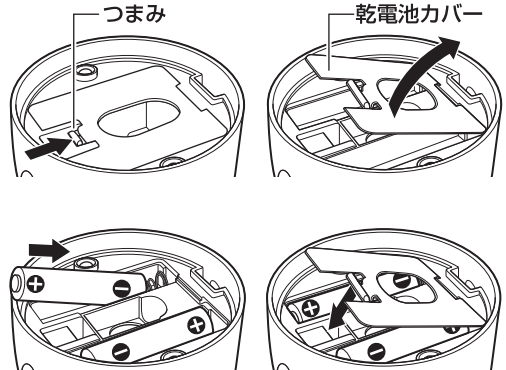
バネのある側が⊖です。

3. 乾電池カバーを取りはずしたときと逆の手順で取り付けてください。

本体の電源ボタンの反対側に乾電池カバーを押し付け、つまみ側に倒すようにして取り付けてください。

△注意

- ・アルカリ乾電池以外は使用しないでください。
- ・新旧の乾電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- ・極性⊕⊖は正しく取り付けてください。
- ・長期間(1か月以上)使用しないときは、乾電池を取りはずしてください。
- ・残量の少ない乾電池は取りはずしてください。



缶ビールの対応と準備・グラスやコップの準備

キリンビール、アサヒビール、サッポロビール、サントリービールの250ml、350ml、500mlの3サイズで缶上部の直径約56～57mmの缶に対応しています(204径缶と呼ばれるサイズ以外は対応していません)。冷蔵庫の奥にて十分に冷やしておいてください。グラスやコップも十分に洗って乾燥の上、冷やしておいてください。

△注意

- ・使用できない缶ビールもあり、必ず使用できることを保証するものではありません。
- ・輸入ビールには対応していません。



※2016年11月現在

正しい使いかた

1. 注ぎ口キャップと栓キャップ、接続アタッチメントを十分に洗います

△注意

- ・栓キャップは7. で使いますので、なくさないでください。
- ・食器用洗浄機、食器用乾燥機は使用しないでください。

2. 本体に接続アタッチメントと注ぎ口キャップを取り付けます(2ページ参照)

3. 冷やしておいた缶ビールを開けて、本体を缶ビールに取り付けます①

缶ビールの飲み口側を電源スイッチの反対側に合わせて取り付けてください。本製品と缶ビールがしっかり取り付けられていることを確認してください。

△注意

必ず開けてから取り付けてください。取りはずすことができません。

缶ビールの形状により、取り付けづらい場合があります。しっかりと奥まで押し込み、はずれないことを確認してください。間違った取り付けかたをすると漏れる原因となります。

4. 冷やしておいたグラスやコップに、最初はスイッチを押さずに注ぎます②

△注意

泡があまり発生しないようにゆっくりと注いでください。

冷えていないと、泡の量が多くなります。電源スイッチを上にして注いでください。向きを変えると吸気口から液体が漏れ本体に飲料が入り、故障の原因となります。

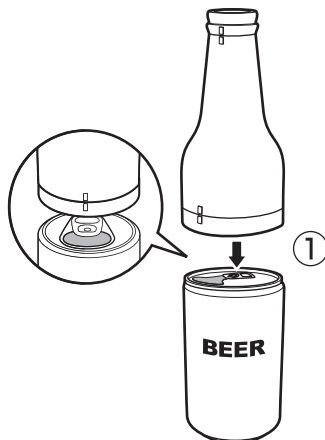
両手で注ぐようにしてください。缶ビールの種類によってははずれることがあります。

5. グラスやコップに7割注ぎ終えたら、電源スイッチを押しながら注いでください。クリーミーな泡が出ます③

押ししている間は、LED 赤ランプが点灯します。

6. ご使用後は缶ビールをつぶして取りはずします④

つぶさずに無理に取りはずすと破損の原因になります。必ず缶ビールの缶をつぶして取りはずしてください。



△注意

必ず缶をつぶして取りはずしてください。そのまま取りはずすと、破損の原因になります。

△注意

- ・ つぶすときは、けがにご注意ください。
- ・ はずすときに、中に残った飲料が飛び出すことがあるため、缶ビールは空にしてから取りはずしてください。

7. 取りはずしたあと、きれいに洗ってください

注ぎ口キャップをはずします①。
栓キャップを取り付けます(取り付けないと液体が本体内部に入り故障の原因となります)②。

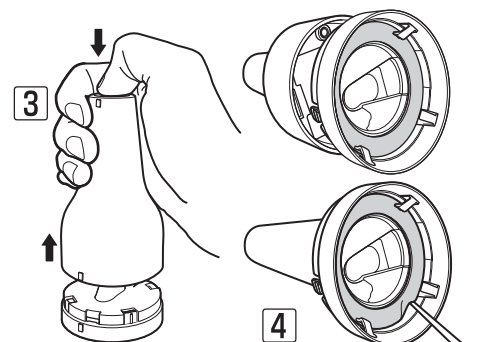
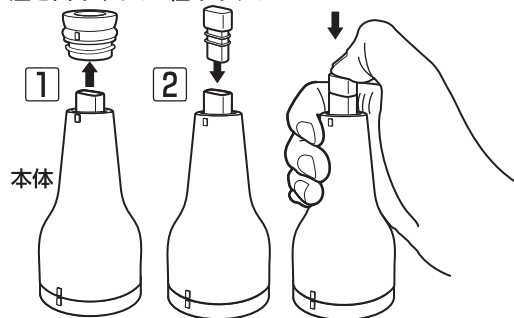
栓キャップ部分を押しして本体と接続アタッチメントをはずします③。

接続アタッチメントのパッキンは、つまようじなどで取りはずしてお手入れもできます④。

△注意

- ・ 本体は洗うことができません。
- ・ 組み立てるときは「各部名称と組み立てかた」を参考にして正しく組み立ててください。
- ・ シンナー、ベンジン、たわし、磨き粉、クレンジャー、塩素系漂白剤などは使用しないでください。
- ・ 本製品は煮沸しないでください。
- ・ 食器用洗浄機、食器用乾燥機は使用しないでください。
- ・ 本製品を水中に放置しないでください。

注ぎ口キャップ 栓キャップ



接続アタッチメント

《断面図》

(右側)

ふくらみのある方を右側になるように取り付けてください。

保存のしかた

接続アタッチメント、注ぎ口キャップ、栓キャップは十分に洗って乾燥させてから保存してください。

長期間保存のしかた

長期間で使用にならないときは、必ず完全に乾いてから箱へ入れて湿気のないところへ保存してください。

※十分にお手入れをして乾燥させないと、サビやカビが発生します。

△注意

- ・ 使用しないときは、乾電池をはずしてください。故障・液漏れの原因になります。
- ・ 温度の高いところ、火気のあるところ、直射日光が当たるところで保存はしないでください。故障や変形の原因になります。

仕 様

型名	DBS-17
電源	単四形アルカリ乾電池×2本(別売)
外形寸法	(約)W67×D67×H132(mm)

- ・ 未成年者の飲酒は法律で禁止されています。
- ・ 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。